

## 総合病院 中津川市民病院 を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までお問い合わせ下さい。

研究課題名 (申請番号)	日本脆弱性骨折ネットワーク (FNN-J) レジストリ登録に関する研究 2022-0097
当院の研究責任者 (所属)	丸山 浩司 診療部 整形外科
他の研究機関および 各施設の研究責任者	NPO法人日本脆弱性骨折ネットワーク
本研究の目的	本研究の目的は、FFN-Japan に参加し、大腿骨近位部骨折の大規模なデータベースを作り上げることです。 このシステムを作り上げることは有効な治療法や手術の安全性を科学的に確立するために大変有用です。 この大規模データベースに参加、協力し、適正治療、二次骨折予防の徹底を実現するためのよりよい治療方法を探っていくことです。
調査データ 該当期間	2022年9月から2024年3月31日までの情報を調査対象とする。
研究の方法  (使用する試料等)	●対象となる患者さま 2022年4月以降、50歳以上の方で、総合病院中津川市民病院整形外科において大腿骨近位部骨折の治療を受けられた方を対象とします。  ●利用する情報 匿名化したID、性別、年齢、受傷前情報（受傷前住居、活動性、全身状態、認知度）、 疾患情報（骨折の種類）、手術関連情報（受傷日、入院日、手術日、麻酔方法、手術待機時間）、術後急性期情報（生存状態、褥瘡有無、内科関与、術翌日立位）、退院情報（退院先、退院日、入院期間、骨粗鬆症治療）、入院から30日、120日、365日時点の再入院の有無、再手術の有無、生存状態、活動性、住居、骨粗鬆症治療
試料／情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	保存された情報は他の医学研究への利用を目的に提供されることがあります。
個人情報の取り扱い	提供されるデータは、データセンターに登録、保管されている情報で、研究に参加して下さった患者さんの個人を特定できる情報は含まれていません。
本研究の資金源 (利益相反)	この研究は、特定の企業からの資金提供を受けておらず、特定の企業の利益を優先させて患者様の治療方針を変えてしまったり研究の公正さを損なったりすることはありません。
お問い合わせ先	中津川市民病院 整形外科 電話0573-66-1251 (代表) 担当者：丸山 浩司
備考	